



老いるショック!? 🤪

「マイブーム」や「ゆるキャラ」という言葉を作り出し、日本のサブカルチャー文化を大きく広げたイラストレーター兼マンガ家のみうらじゅんさん。2026年5月発売の著作『老いるショック大賞』は、みうらさんが「老いるショック認定委員長」として、日常の中で感じる「老い」のアレコレを、ユーモアたっぷりに楽しむ一冊です。

みうらじゅん 流 前向きワード

老いるショック

→ それも人生の味わい!

アウト老

→ 型にはまらず、
自分らしく生きる証!

ファンタ爺(婆)

→ 毎日をファンタスティックに!
年齢を重ねるほど面白い!

そもそも「老いるショック」とは、白髪、老眼、もの忘れ、体力の衰え、人間関係の変化など、「ああ、歳をとったな」と感じる出来事を、深刻に嘆くのではなく、「老いるショ〜ック!」と笑い飛ばしてしまうおう、というみうらさん流の発想。老いを「退化」ではなく「進化」に変える、ちょっとした呪文なのです。

さらに登場するのが「アウト老(ロー)」。世間一般の「おじいさん・おばあさん」像に収まらず、自分らしい“はみだし老人”を目指そうという考え方です。そして「ファンタ爺(じい)」は、歳を重ねるほど、なぜか人生の中に増えてくる「ファンタジー」を楽しむおじいさんのことです。

老いはショックの
連続だけど、
笑えばなんとか
やっていけるよ。



「老いるショ〜ック!」
と笑えたら、ちょっと肩
の力が抜ける。

はみだしの「アウト老」
でもいいじゃない。

そして、いくつになっ
ても人生を楽しむ「ファン
タ爺」でいこう!

そんな前向きな“老いと
の付き合い方”を教えて
くれる一冊です。



老いることは「できなくなること」だけではありません。今までとは違うものの見方や楽しみ方が見つかるチャンスでもあるのです。

9月は認知症月間

世界アルツハイマー月間(9月)に合わせて、
認知症への理解や支え合いの大切さを考える期間です。



ひとりひとりのやさしさが、安心して暮らせる地域をつくります。

みんなで支え合い、笑顔あふれるまちへ

★参加無料★「コラルトの認サポ」大好評開催中!

次回開催は2026年9月26日(土)18:00~19:30です!

※お申込は右のコラルト公式LINEのQRコードから、お気軽にどうぞ!
公式WEBからもお申し込み可能。(本新聞のバックナンバーも是非ご覧ください!)



9月1日は防災の日・・・このところ地震や水害が相次いでいるので、日頃からの準備と心構えはシッカリしていきたいですね。

9月は「防災月間」であるとともに、「認知症月間」でもあります。

9月21日は「認知症の日(世界アルツハイマーデー)」として、各地で関連イベントが開催されます。シルバーウィークとも重なるので、足を運んでみてはいかがでしょうか

このタイミングで「映画 認知症世界の歩き方」も、いよいよ本格的なプロモーションが開始されます。

次号で最新情報などをご紹介しますので、お楽しみに〜♪(たいこん)

コラルトWEB

公式LINE

